

令和5年8月28日

保護者の皆様へ

小樽市立桜小学校

校長 水口 正紀

学校と家庭が一体となって創る桜小学校

～桜小学校保護者アンケート結果について～

処暑の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝の事とお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきましてありがとうございます。

さて、1学期に実施しました「保護者アンケート」にご協力いただきまして、ありがとうございました。保護者の皆様からいただいたアンケートをもとに、本校の取組の成果や課題について考察しました。今回の結果をこれからの学校生活の改善にいかしていきたいと思えます。

笑顔あふれる桜小学校となるように、子どもたちをよりよく育てるパートナーとして学校と家庭の連携・協働をより一層強めて桜小教育を進めていきたいと思えます。

今後とも忌憚のないご意見をいただき、学校運営の改善に努めて参りますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

回答人数

保護者アンケート回答数	178/228家庭
安心メール	107
回答用紙	71



アフターコロナとなり、運動会や遠足、プール学習、参観日などの行事もコロナ前に戻りつつ、新しい形で実施する事ができ、嬉しく思います。これからも子どもたちの安心安全を第一に、「学校運営」を進めて参ります。

「ありがとうございます。」「これからもお願いします。」といった心温まる言葉をたくさんいただきました。大変心強く、一層気を引き締め、信頼される学級・学校づくりを進めてまいります。ありがとうございました。

校長
水口 正紀

令和5年度 前期保護者アンケート 集計結果

4点満点で評価しています。

回収率 78.1% (178/228家庭) メール47% 用紙31.1% (昨年12月56.6%)

評価項目	A	B	C	D	4点満点
	今年度結果 昨年12月	今年度結果 昨年12月	今年度結果 昨年12月	今年度結果 昨年12月	今年度結果 昨年12月
◆情報提供について					
1 学校は、学校便り、学級通信、保健便り、懇談会などを通して、学校の様子を知らせている。	66.9%	33.1%	0.0%	0.0%	3.67
	69.5%	29.1%	0.7%	0.7%	3.67
◆学力の育成について					
2 学校は、授業の工夫、個に応じた指導、ICT機器の活用等により、学力の育成に努めている。	49.2%	48.0%	2.8%	0.0%	3.46
	45.3%	50.4%	3.6%	0.7%	3.40
◆豊かな心の育成について					
3 学校は、一人一人を大切に、互いに認め合い、思いやりの心が育つように努めている。	48.9%	46.6%	4.6%	0.0%	3.44
	49.3%	45.7%	4.3%	0.7%	3.43
◆健やかな体の育成について					
4 学校は、健やかな体の育成のために、体育を中心とした体力向上の取組や食育などの健康教育の推進に努めている。	46.9%	49.2%	3.4%	0.6%	3.42
	48.5%	45.6%	3.7%	2.2%	3.40
◆家庭・地域との連携について					
5 学校は、家庭や地域と連携し、子どもの安全を守るために努力している。	50.0%	45.5%	3.4%	1.1%	3.44
	55.6%	37.0%	5.2%	2.2%	3.46
◆挨拶について					
6 お子さんは、「あいさつ」をきちんとしている。	41.0%	49.4%	9.0%	0.6%	3.31
	46.4%	48.6%	3.6%	1.4%	3.40
◆自己肯定感(自己有用感)について					
7 お子さんは、自分にはよいところがある、自分が大切にされ、必要とされていると感じる心、誰かの役に立ちたいと考える心などが育っている。	41.0%	53.4%	5.1%	0.6%	3.35
	45.7%	52.9%	0.7%	0.7%	3.44
◆基本的な生活習慣について					
8 お子さんは、早寝・早起き・朝ご飯などの基本的な生活習慣が身に付いている。	46.6%	37.6%	14.6%	1.1%	3.30
	44.7%	37.6%	14.9%	2.8%	3.24
◆家庭での学習習慣について					
9 お子さんは、家庭での学習習慣(音読も含む)が身に付いている。	34.3%	47.2%	17.4%	1.1%	3.15
	35.0%	43.6%	17.9%	3.6%	3.10
◆家庭と学校の連携					
10 ご家庭では、家庭学習の定着や思いやりの心の育成、生活習慣の確立などについて、学校と連携(学校だよりや学級通信などを参考にして)しながら、話題にしたり、励ましの声かけなどをしたりしている。	37.3%	57.1%	5.1%	0.6%	3.31
	40.4%	49.6%	9.2%	0.7%	3.35

考察

回収率は78.1%で昨年7月(61.7%)12月(56.6%)と比較して増加しました。安心メールでも回答できるようにした事が増加の一助と考えております。調査結果につきましては、多くの項目で昨年12月の評価と同等もしくはそれ以上の結果となりました。総じて好評価をいただいておりますが、「挨拶について」「家庭・地域との連携」「自己肯定感について」「家庭と学校の連携」のポイントが下がっています。これからより一層家庭と連携を深められる取組を進めて参ります。

以下に記載しました「学校では」「ご家庭へのお願い」をお読みいただき、ご協力をいただければと願っております。

☆情報提供について

《学校では》

良い事も悪い事も、学校と保護者の皆様で共有する事が、子どもたちを健やかに育む第一歩だと考えています。これからもお便り等で学校の様子をお知らせするとともに、さらにHPの更新や迅速な安心メールの配信に努めていきます。

《ご家庭へのお願い》

これからもお子さんの学校や学級での様子についてお便りやHPに目を通していただき、情報を共有していただければと思います。またご家庭での様子も教えていただくと助かります。気になる事がありましたらお気軽にご相談ください。

☆学力の育成について

《学校では》

これからも「主体的・対話的で深い学び」への授業改善を進め、一人一人にあった学習ができるようICTを有効的に活用した授業実践を行っていきます。

《ご家庭へのお願い》

子どもたちが主体的に学習に取り組む姿勢を育むために、宿題や家庭学習への声かけやチェックをお願いします。



☆豊かな心の育成について

《学校では》

アフターコロナとなり、学校行事や日常生活においてもコロナ禍前に戻りつつあります。子ども同士の関わり合いを通して、「協力する事の大切さ」などを実感させ、「互いに認め合う態度」や相手を思いやる心が育つように、支援や声かけに努めて参ります。

《ご家庭へのお願い》

ご家庭でのお子さんの声やつぶやきに、ぜひ耳を傾けてあげてください。小さな変化やSOSのサインを見逃さないように、心配な事がありましたら、いつでも学校にご相談ください。

☆健やかな体の育成について

《学校では》

休み時間には、外遊びにいき、体育館でも汗をかきながら元気いっぱい遊んでいます。これからも体育の授業の工夫とあわせ、子どもたちの体を動かす機会を確保できるように努めて参ります。

《ご家庭へのお願い》

学校では「立腰」といって姿勢をよく座る事に取り組んでいます。姿勢良く座ることも、健康な体作りに役立ちます。ご家庭でも、学習時には「立腰」に挑戦してほしいと思います。



☆家庭・地域との連携について

《学校では》

交通安全や災害から命を守る指導を日常的に行い、ご家庭への迅速なメール送信やHPを利用した発信など、子どもたちの身を守る事ができよう連携を図っていきます。

《ご家庭へのお願い》

事故やけがは、「あのとき、気をつけていたら」というちょっとした配慮で防げる事が多くあります。不審者に対する「イカのおすし」など、ご家庭でも日常的にご指導や声かけをお願いします。

☆挨拶について

《学校では》

気持ちのいい挨拶をすることを子どもたちに呼びかけてきました。校内では、地域の方や来校いただいた方からも子どもたちの挨拶にお褒めの言葉をいただいております。これからは、学校も地域も挨拶の音が響き合うことを目指します。

《ご家庭へのお願い》

子どもたちが気持ちのいい挨拶ができるようになるためには、周りの環境も大切です。学校でもご家庭でも私たち大人が率先して気持ちのいい挨拶をしていきましょう。子どもは大人を見て育ちます。

☆自己肯定感について

《学校では》

道徳等の授業においても日常生活においても自己肯定感を高める指導を行っています。大人も子どもも、自分が大切にされ、必要とされていると感じた時に、頑張ろうという力がわいてきます。一人一人が大切にされ、安らぐ学級・学校経営に努めて参ります。

《ご家庭へのお願い》

自分の居場所があるというのが、子どもたちに一番安心感を与えます。学校でもご家庭でも、頑張ったときにはうんと褒めて、「あなたが大事なんだよ」というメッセージを送り続けましょう。

☆基本的な生活習慣について

《学校では》

生活リズムが崩れがちな長期休業の生活リズムチェックシートの取組やスマホの使い方など、子どもたちの生活習慣に関する色々な資料をお便り等でお知らせさせていただいております。今後もご家庭と連携しながら進めて参ります。

《ご家庭へのお願い》

オンラインゲームやスマホ利用の低年齢化に伴い、ご家庭でのネット利用に関するルール作りがとても重要です。ネットトラブルに巻き込まれないようお子さんの利用状況の把握と指導をお願いいたします。



☆家庭での学習習慣について

《学校では》

予測不能なこれからの時代は、自ら考え学びに向かう力の育成が大切になります。学校では宿題とあわせ、子どもたちが自ら考え学びを進める自主学習ノートやクロームブックの課題等も積極的に取り組んでいます。

《ご家庭へのお願い》

家庭学習の習慣化のためには、ご家庭内でのルール作りも大切です。勉強する場所や時間などお子さんと相談しながら、自ら進んで学習を行えるような環境づくりをお願いします。

☆家庭と学校の連携について

《学校では》

「こんな子どもに育てたい！」学校とご家庭がその思いを共有して、実践する事が何より大切です。学校からの発信だけでなく、ご家庭からの声にも耳を傾けて双方向で送受信できるように努めます。

《ご家庭へのお願い》

学校だよりや学級通信、HPなどを参考にしながら、学校・学級の様子や友達の事、学習の事について、ぜひご家庭でも積極的に話題にさせていただきたいと思っております。はじめの一步は会話からです。

◎ご家庭からの応援メッセージ抜粋

- 先生方は、生徒一人一人のために日頃、すごくがんばってくれていると感じています。
- 子ども達は毎日、学校での出来事を楽しそうに話してくれます。これからもご指導よろしくお願ひ致します。
- 子どもが授業が面白く、友達と遊ぶことも楽しいので、学校が大好きと言っており、親としてとても安心しています。
- 先生たちの日々の指導の工夫が子供たちを前向きにしてくれていると感じています。また、年々自己肯定感が高まり、自分に自信が持てるようになってきています。
- 楽しかったことやお友達のことなどよく話をしてくれています。楽しく学校生活を送れているのも、先生達のおかげです。ありがとうございます。
- いつも子供たちに寄り添って指導して下さり、ありがとうございます。学校が子供にとって楽しい場所となっている事、心から感謝しています。



◎ご家庭からの意見・要望抜粋

- 運動会について、小樽の小学校はほとんどは全学年で行っていましたが、桜小は子供の数も減ってるし、グラウンドも広いので、十分、間隔をとって出来たと思います。
- 入学して初めての通常に近い運動会。保護者席の入れ替え時トラブルもなくスムーズでゆったり見る事ができてとても良かったです。
- 運動会についてのご意見、ご要望が多数ありました。後日改めて運動会についてのアンケートの行いたいと思います。
- 桜小学校の生徒さんは挨拶ができない子が多い。学校に行っても、登下校で会っても挨拶をしても返してくれる子が少なく残念です。
- 学校を訪問された方や交通指導の方々からは、しっかりあいさつができていますとお褒めの言葉をいただくこともあります。ただし、一歩学校を出て、地域の方や保護者の方へのあいさつとなると、あいさつを返せる子が少なくなるのが実態です。いつでもしっかりと挨拶できよう指導をしていきたいと思ひます。
- 最近の車はエンジン音が静かだからなのか、子どもたちが車に気づかずぶつかりそうになる所を良く見かけます。
- 2学期になりましたら、交通安全指導の中で、エンジン音が静かな車への対応についてもお話させていただきます。
- 登校時間の北朝鮮のミサイルの時や緊急時の対応の紙を配付しているのは分かりますが、対応が雑すぎます。不審者などの連絡も近隣校に比べて遅かったり連絡がないものもあります。
- 安心・安全メールの連絡につきましても、迅速・丁寧に対応するべく努力して参ります。
- 子どもは暑いを感じにくいので上手に伝える事もできないと思ひます。特に遊びに夢中だとよろしくお願ひします。
- 暑い日が続いております。学校では換気や給水、ご家庭からは冷感グッズの持参など、熱中症対策を行っているところです。これからも十分に気をつけながら、2学期を過ごしていきたいと思ひます。

学校に寄せられましたたくさんの応援メッセージに対して、心からお礼を申し上げますとともに、学校へのご意見やご要望を真摯に受け止め、子どもたち一人一人の健全な育成を目指して、教育活動の充実に努めて参ります。